

学校教育目標・目指す児童の姿	今年度の重点目標	成果と課題	改善策・向上策	評価
進んで学び、 豊かな心をもって、 たくましく生きる子	○かしこく 《学力向上》			
	○やさしく 《人間関係力向上》			
	○たくましく 《体力・精神力向上》			

領域	対象	評価項目	評価の観点	成果と課題	改善策・向上策	評価
教育活動	教育課程	◇運動(身体みがき), ドリル(頭みがき), 表現(声みがき), 人権(心みがき)の実践と評価	日課の中に位置づけ, 実態に応じた内容で全校で実施し, 伸びを評価できたか。			
		◇特別支援教育の考え方と手法を取り入れた指導	掲示, 発問, 環境の工夫, 個別の指導計画の活用, 学校内外との連携により個に応じた指導が行えたか。			
	学習指導	◇基礎学力の定着と活用・表現力の向上	基礎を繰り返す「頭みがき」を中心にしながら基礎学力の定着が図れたか。			
			繰り返しの「声みがき」を中心としながら, 自己表現力の向上を図れたか。			
			毎日の読書の積み重ねを通して本に親しむ子どもの姿が見られたか。			
	生活指導	◇あいさつと交流による敬意に基づく集団の形成 ◇心と身体みがき	家庭学習ノート「紡ぐ」を活用し, 家庭学習の習慣が身についたか。			
◇あいさつと交流による敬意に基づく集団の形成			あいさつ運動や異学年との交流, 西小アドベンチャーなどを通して, 子どもどうしの繋がりを深めることができたか。			
学校運営	地域との連携	◇心と身体みがき	生活科や総合的な学習を通して地域の理解や繋がりを深められたか。毎朝の「身体みがき運動」を中心に身体の健康の維持や向上を図れたか。			
		◇無言清掃や道徳教育を通して, 頑張る気持ちや人権感覚を高められたか。				
	研修	◇地域の素材・人材を活用した教育活動	地域の素材・人材と関わりを持った学習活動が展開できたか。			
◇信州型コミュニティスクールの推進と学校支援ボランティア活動		地域と連携した学校支援ボランティアを組織し, 活用するとともに, 広く広報できたか。				
		◇学習指導の充実や児童理解を深めるための研修や地域保護者との信頼を深めるための研修	授業研修会や生徒指導研修会, 非違行為防止研修会を継続的に行い, 職員の意識を高めることができたか。			

評価：Aは「十分に達成された」 Bは「基本的に達成された」 Cは「達成されたが課題は残る」 Dは「全体的に達成されていない」を表している。

：7月に「第1回児童アンケート」12月に「第2回児童アンケート」を実施し、結果を考察し各学年取り組みを決めだしています。また、教職員アンケート、保護者アンケート、学校評議員会アンケートを実施。